

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

世界一の交通安全都市 TOKYOを目指して

この機会に交通ルールやマナーを確認し、改めて交通安全を心がけましょう。

→交通対策課(内363)

運動の重点



1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保



2 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上



3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底



4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶



5 二輪車の交通事故防止



シートベルト・チャイルドシートを必ず着用しましょう

交通事故に遭った場合の被害を軽減するために、すべての座席でシートベルトを着用しましょう。また、6歳未満の子どもは、正しく装着したチャイルドシートを使用しましょう。



フォトニュース

小・中学生ピースメッセンジャー学習会

7月21日・8月5日の学習会では、被爆体験伝承者の講話や被爆地広島の中学生・高校生との交流(オンライン)を通じ、命の尊さと平和の大切さを学びました。また、市民から寄せられた5万羽を超える折り鶴を広島に送り、平和への思いを新たにしました。



ピースメッセンジャーの皆さん



学習会の様子



動物は正しく終生飼いましょう

9月20日～26日は動物愛護週間

命ある動物の愛護と適正な飼育への関心と理解を深めるため、私たちが飼っている動物や身近にいる動物たちのことを考えましょう。



🐶 犬の飼い主の方へ 🐶

- ♥散歩するまえに自宅で排泄を済ませておきましょう
- ♥散歩のときのふんは持ち帰り、尿は水をかけるなどマナーを守りましょう
- ♥リード(引き綱)を付け、制御できるようにしましょう
- ♥飼い犬が人をかんでしまったら
 - ①けが人の応急手当をする
 - ②再度かまないようにする
 - ③24時間以内に都動物愛護相談センター☎(042)581-7435へ電話する
 - ④48時間以内に犬に狂犬病の検診を受けさせる

🐱 猫の飼い主の方へ 🐱

- ♥交通事故や感染症などを防ぐため屋内で飼育をしましょう
- ♥飼い主・住所などが分かるよう、飼い猫に名札などを付けましょう
- ♥繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術をしましょう

飼い主のいない猫(野良猫)から地域猫へ

単なる餌やりだけでなく、自治会など地域へ理解を求め、トイレの設置や不妊・去勢手術を行い、適切に餌を与え(1日1回の餌やりで、1時間程度で片づけ)、食べ残しやふんの掃除を含めて管理しましょう。地域猫の不妊去勢手術の補助金制度がありますので、詳しくはお問い合わせください。

動物の飼い主の方へ

最後まで、責任・愛情をもって

外国から持ち込まれたペット用の動物・昆虫などの生き物が放され繁殖し、生物の多様性に影響を与えています。中には、人に危害を与えるものもいます。動物たちの命を大切に、飼い主は責任と愛情をもって終生飼育しましょう。

災害に備えて

- ♥可能なかぎり飼っている動物を連れて避難するため、次のことができるようにしておきましょう
 - 人やほかの動物を怖がらない
 - 嫌がらずにケージに入る
 - トイレは決められた所です
- ♥動物用の食事や水も用意しておきましょう

→環境対策課(内355)